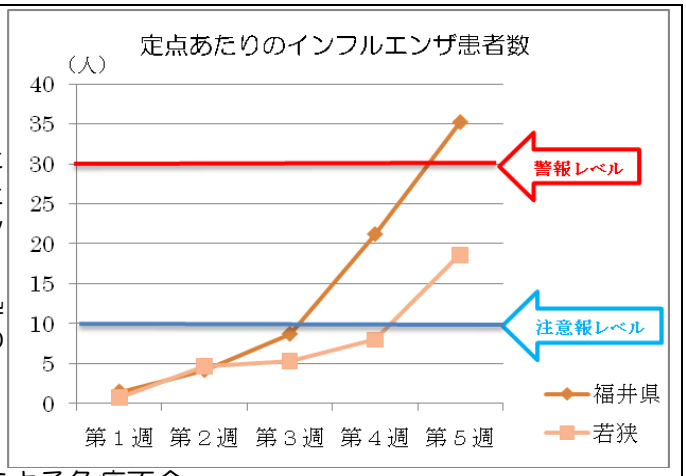
感染症等情報紙 はっする

第 118 号

平成２６年
２月１２日発行

福井県嶺南振興局若狭健康福祉センター

県内でインフルエンザ警報発令中



県内において、平成２６年１／２７～２／２に報告されたインフルエンザ患者数が警報レベルである１医療機関あたり３０人を上回って３５．２２人となりましたので、インフルエンザ警報を発令しました。
インフルエンザ治療薬は、体内でウイルスが増える前の処方が効果的です。発熱や関節痛などの症状が出た際は早めに医療機関を受診して下さい。

特に下記の方は重症化するリスクがあり、要注意！

○子ども　○高齢者　○妊婦　○ステロイド内服などによる免疫不全

○慢性呼吸器疾患　○慢性心疾患　○腎機能障害　○糖尿病などの代謝性疾患

みんなで予防！インフルエンザ

①石けんを使った手洗い・うがい　②人ごみを避ける　③マスク着用　④適度な湿度　⑤栄養と休養　⑥ワクチン接種

全国においてノロウイルスによる集団食中毒や感染性胃腸炎の報告が相次いでいます。

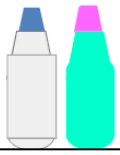
ノロウイルスの特徴は感染力の強さです。食品取扱従事者、乳幼児施設や学校、高齢者施設などの集団感染として拡がるリスクのある職場に従事される方々は、特に注意が必要です。

感染しても症状が出ないことがあります。この場合も便からはウイルスが排出されていますので、知らぬ間に周囲に感染を拡げることがあります。

日頃からの予防が大切

①石けんを使った手洗いの徹底　②適切な嘔吐物、便の処理　③消毒　④加熱　⑤健康管理

調理前
食事前
トイレ後



塩素系消毒薬

中心温度 85～90℃で
90 秒以上

⚠下痢やおう吐等の胃腸症状がある場合は、食品を直接扱わない。

※詳細は、別添を参照してください。

平成２６年３月１日（土）～７日（金）は子ども予防接種週間です。

４月からの入園・入学に備えて、必要な予防接種を済ませ、病気を未然に防ぎましょう。
※この期間中に予防接種を実施している県内の医療機関については、別添を参照してください。

福井県感染症発生動向調査速報

（第1週平成 25 年 12 月 30 日～第 5 週平成 26 年 2 月 2 日）
2 類:結核 16 名(2 名)
4 類:レジオネラ症　2 名（0 名）
5 類:侵襲性肺炎球菌感染症　3 名（0 名）
＊( )内は若狭管内の発生

［発信者］　若狭健康福祉センター
地域保健課　田地・齊藤
TEL：0770-52-1300　FAX:0770-52-1058
ﾒｰﾙ：w-fukusi-c@pref.fukui.lg.jp

※ご意見ご感想をお待ちしています。